

BIMを活用した最適化 (LIXIL WING ビル HOSHI、香川銀行本店)

英文名称

BIMを活用した全体最適化

○設計の合理化

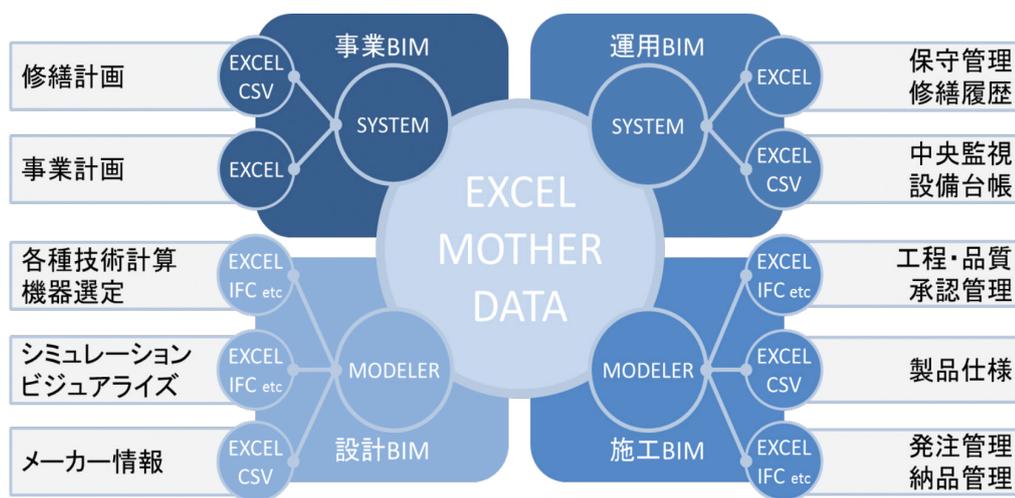
BIMモデルを活用した設計により、これまで各職能ごとに分離していた図面を一元化することが可能となり、手戻りリスクの低下や合理的な設計が可能となる。また、図面とCGの連動が可能となることから、専門家でなくとも、ビジュアル化によって直感的な確認が可能となり、合意形成の円滑化が図られる。

○建物の維持管理

改修・修繕の履歴などがBIMモデルによって管理することが可能となり、これまでのスクラップ&ビルドからの脱却が図られる。

○都市レベルのBIM

BIMでの確認申請が普及することで、都市レベルでBIMデータが蓄積されることとなる。今後のまちづくりにおいては、建築単体ではなく、都市レベルでの全体最適化（建築・環境・防災etc...）が図られる。



竣工年 2019年
所在地 東京都江東区大島2丁目
用途 事務所
敷地面積 18,680.30㎡
延床面積 14,408.54㎡
階数 地上8階
構造 S造
備考



竣工年 2019年
所在地 香川県高松市亀井町
用途 事務所
敷地面積 2,459㎡
延床面積 11,860㎡
階数 地上10階、地下1階
構造 S/RC造
備考

グローバルに展開するLIXILの本社機能集約化に伴い、時代の変化に応じた働き方や働く場を提供するため、既存棟に増築されたオフィス。内外部環境と自然換気窓と空調機が連動する「ハイブリッド環境制御システム」の開発により、省エネと快適性が両立する「都市の風と融合するオフィス」を実現しました。また、日本初のダイレクトボンディング型4辺SSG構法カーテンウォールの採用でガラスの透明感と最新技術の融合を演出しています。

BCP機能の確保と機能刷新のための建て替え計画。高松市の目抜き通りにあり、地元を冠たる企業として『ずっとそこに在る』をテーマに「継承と発展」をコンセプトとしました。外装は自然換気ポイド・日射遮蔽・昼光利用の機能を持つ、環境・構造・デザインが一体となったエコフレームとし、旧本店を継承する単窓グリッドの端正なディテールとしました。内装は地域性を考慮して、香川ゆかりの建材・工芸品を利用し、旧本店の材料を転用し、記憶を継承しています。